

# 堀川の生き物と水環境



## 1 堀川の概要

堀川は、庄内川から分派して、名古屋市を中心部を南へ流れ、名古屋港へそそぐ延長約16.2kmの一級河川です。

堀川は、名古屋城築城にあわせ名古屋台地沿いに開削され、開削当時は宮の渡しから名古屋城に至る約6.0kmの川でしたが、新田開発等による海の埋め立てや、犬山と名古屋を結ぶ舟運と農業用水の取水を目的とした上流部の開削により現在の形となっています。

堀川は海の満ち引きの影響を受け、時間と共に水位が変わる「感潮区域」と、海の満ち引きの影響を受けない「順流区域」とがあり、猿投橋を境に下流が感潮区域で上流が順流区域となっています。

上流部の順流区間では、生物を観察する環境学習などが実施されています。

中流部には松重閘門があり、かつては中川運河と堀川の間をこの閘門を利用して船が行き来していました。松重閘門は、昭和51(1976)年にその役割を終えましたが、市の有形文化財に指定され、塔を中心に松重公園として保存されています。

下流部にあたる新堀川との合流点付近は、かつての海岸線で、東海道唯一の海路の発着地点であった宮の渡しがあります。現在は宮の渡し公園として整備され、常夜灯が復元されています。

下流部には、この他にも、白鳥公園や白鳥庭園、神宮公園など公園が隣接し、緑豊かな環境となっています。

なお、上流部から下流部にかけて川沿いに遊歩道が整備されている区間があり、名古屋の都心部において水辺や桜を楽しむことができます。



庄内用水頭首工



御用水跡街園



納屋橋付近



松重閘門



宮の渡し付近



堀川口防潮水門

- 凡例
- 堀川 (感潮区間)
  - 堀川 (順流区間)
  - 水質調査地点 (環境局)
  - 水質調査地点 (緑政土木局)

## 2 堀川の生き物

堀川では、2022年度に調査を行った結果、計18種の魚類が見つかりました。

感潮区間・順流区間において、絶滅危惧種に指定されているニホンウナギなどの貴重な生き物が確認されました。

その一方でブルーギルなどの特定外来生物や、飼育品種のメダカも確認されたことから、生態系への影響が懸念されます。

- ★：名古屋市の絶滅危惧種
- ▲：特定外来生物
- ：魚が確認された区間

魚種	感潮区間	順流区間
カマツカ, ニゴイ, スゴモロコ類, ★ドジョウ, カワヨシノボリ		■
コイ, オイカワ, ▲カダヤシ, ★スミウキゴリ, ウキゴリ	■	■
★ニホンウナギ, ボラ, グッピー, メダカ(飼育品種), カムルチー ▲ブルーギル, マハゼ, アベハゼ	■	
種類数	13	10



カマツカ



★スミウキゴリ



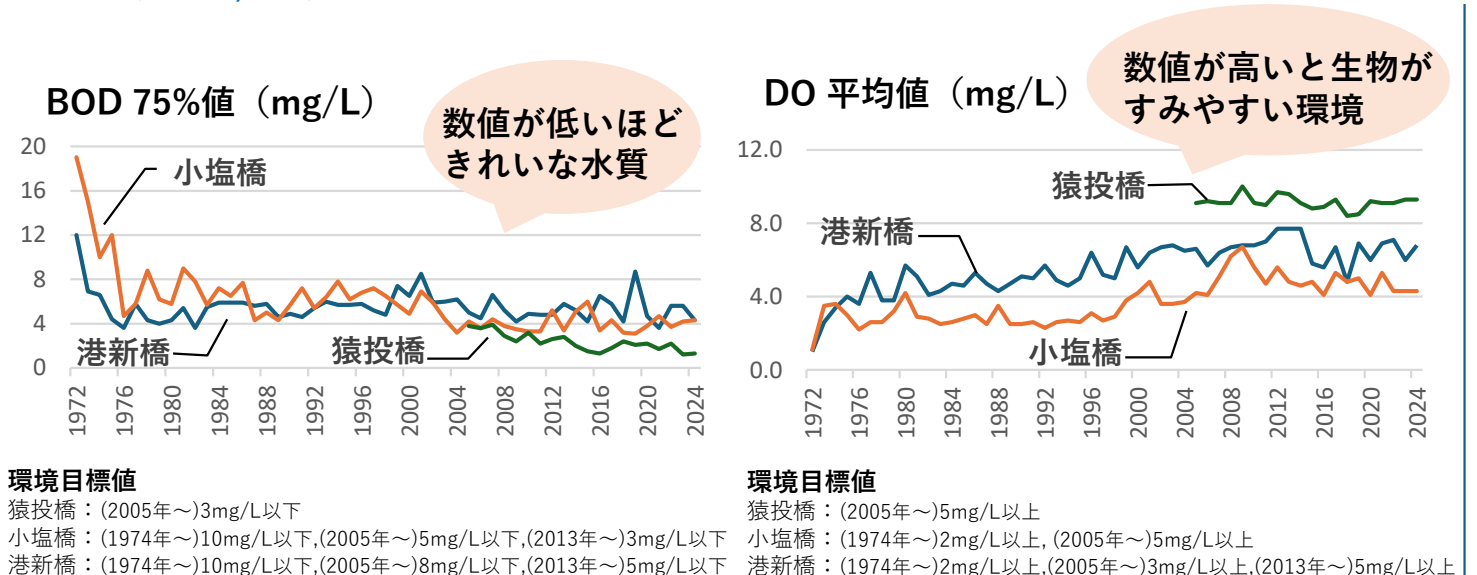
▲ブルーギル

## 3 堀川の水質

堀川流域では、市街化の進展に伴い、家庭からの生活雑排水や事業排水が増加し、それらが直接堀川へ流れ込んでいたため、川の水は汚れていました。その後、下水道の整備・普及が進んだことで、生活排水などが直接川に流れ込むことがなくなり、水質は徐々に改善してきました。

堀川では「猿投橋地点」、「小塩橋地点」及び「港新橋地点」にて、環境保全条例などに基づき、水質の監視を行っています。猿投橋地点ではBOD、DOともに環境目標値を達成しております。その一方で、小塩橋地点では改善傾向にあるものの、BOD、DOともに環境目標値を達成できていません。港新橋地点については、DOは達成できていますが、BODは年度によって達成できていない年もあります。

### ◆ 水質 (BOD, DO) の経年変化



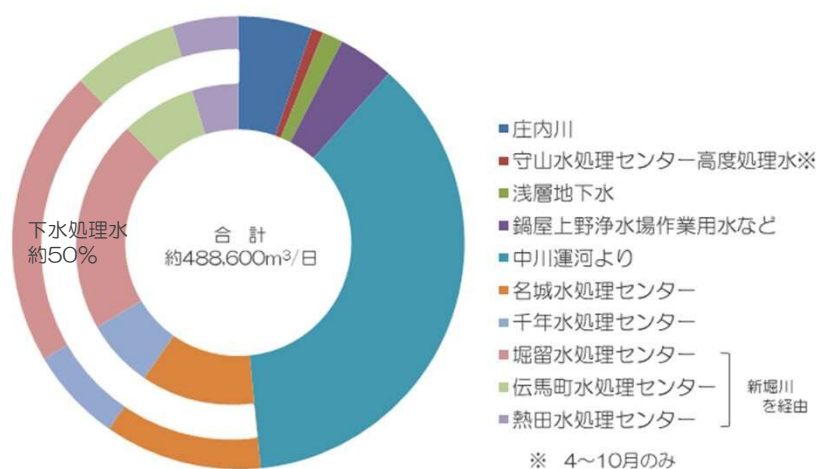
## 4 堀川の流量

堀川は、自己水源がないため、庄内川からの暫定導水を行っています。

また、堀川への流入水のうち約5割は水処理センターの放流水（晴天時の日放流量：名城 約55,000 m<sup>3</sup>・千年 約33,000 m<sup>3</sup>・堀留 約104,000 m<sup>3</sup>・伝馬町 約37,000 m<sup>3</sup>・熱田 約23,000 m<sup>3</sup>）が、約3割は松重ポンプ所を通じて排水される中川運河の水が占めています。

その他にも、地下水の活用や守山水処理センターの下水再生水の導水などを実施し、流量を確保しています。

### 水源の内訳（晴天時）



名城水処理センター



浅層地下水

## 5 堀川の取組

### ● 環境学習

堀川上流部では、自然豊かな環境が形成されています。豊かな自然を次世代に伝えていくために、堀川という水辺空間に直接接触し、その魅力を知る機会を設けることを目的として、地域の方々が中心となって生物観察会が実施されています。



環境学習の様子

### ● イベント活用

堀川では、納屋橋エリアを中心に様々なイベントが開催されています。川沿いの遊歩道では、市民の方々が主体となって、ナイトマーケットやフラワーフェスティバルなどが開催され、堀川のにぎわいづくりの中心となっています。



納屋橋エリアのイベント活用